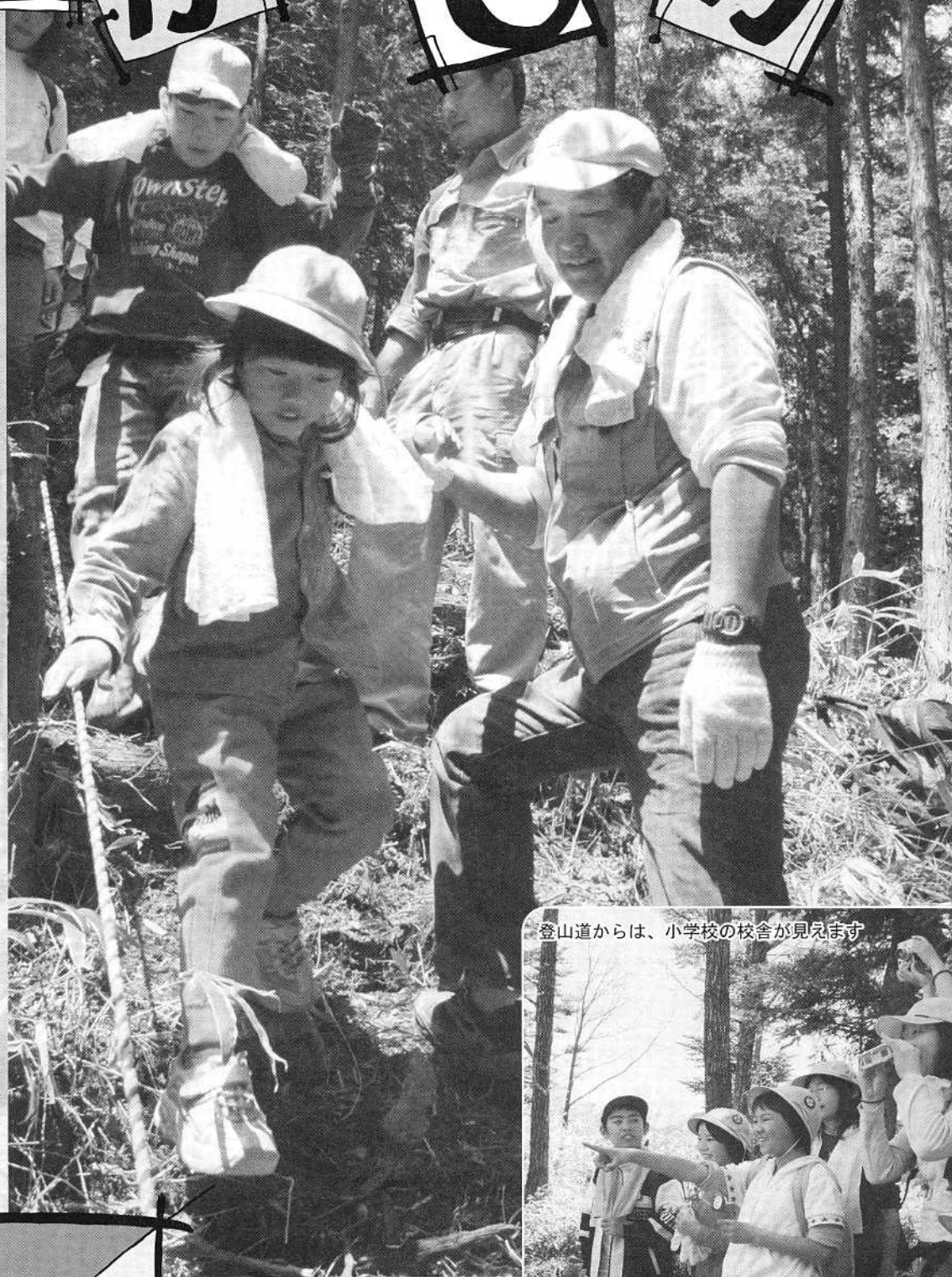


広報

# ひかしらか



登山道からは、小学校の校舎が見えます



5 No.  
515  
2004

## “東白川小学校開校25周年記念全校登山”開催

村にある6つの山を1年に1山ずつ登山し、6年間で完全登頂をめざす東白川小学校の恒例行事「全校登山」が5月1日、捨薙山(983.2m)を会場に開催されました。参加した児童や保護者ら約260人は、途中に設置されたクイズを解いたり、互いに声をかけあったりしながら、登山を楽しんでいました。

東白川村産の茶葉だけを使ったブランド茶「ひがし白川茶」を、本村の水とともに500ml入りのペットボトルに詰め込みました。

平成16年6月、新茶とともにペットボトル飲料・ひがし白川茶がデビューします。

# ひがし白川茶登場

## 恐れ多くも、ひがし白川茶が眼に入らぬか

このペットボトルは、今年6月から販売を計画しています「ひがし白川茶のペットボトル」です。

4月末の凍霜害と、昨年8月の茶販売業者の経営の行き詰まりで、村の茶生産農家の意欲が薄れつつある時、東白川の水で、東白川のお茶を使い、まるやかで、カテキンをいっぱい含んだ「ひがし白川茶」を起爆剤にして、地域の農業の活性化を図ってまいります。

村は、自然を大切にしながら、素朴な人情と思いやりの心で「真心でもてなす」体制を創ることができました。これからは、東白川村で生産・製造した農林産物を、皆さんと一緒に、責任をもって販売してまいります。



加工施設竣工

平成十四年三月から販売されている本村の特産品「へえこん茶」に代わる、新たなペットボトル茶を作るための加工施設（農林水産物加工施設）が西洞に完成し、その竣工式が四月八日、現地で行われました。

へえこん茶は、年間十万本の販売実績を持つ人気商品ですが、海



▲4月に竣工したペットボトル茶加工施設は、鉄骨平屋建246㎡。500ml入りのペットボトル茶を1日最大1,800本製造でき、年間30万本の出荷を計画しています。



洋深層水を使った外注生産のためコストが高く、原価の引き下げが困難でした。

その対応策として、整備されたのが本加工施設。本村の水を使い、

自社でペットボトル飲料として製品化することで、コストを抑えた製品を作ることができます。また、より安く提供することで、

「ひがし白川茶」ブランドが広く世間に浸透していくとともに、煎茶の販路拡大と、更なる本村の茶業振興につながることを期待しています。

本紙では、摘み取られた茶葉からペットボトル飲料が出来るまでの過程をご紹介します。

**ペットボトル飲料が出来るまで**

**【茶摘み】**  
新芽の出る時期になると、村内各地で茶摘みが行われます。《写

真1》

摘まれた生葉は、五加茶生産組合・東白川製茶組合などに出荷され、荒茶加工（一次加工）されます。荒茶は、白川茶農業共同組合連合会（茶連）が主催する共販会で販売されます。

**【荒茶の仕入れ】**  
第三セクター(有)新世紀工房は、茶連の共販会にて、主に村内の茶生産組合が出品する荒茶を仕入れます。村内で生産された茶葉のみが、本村のブランド茶ひがし白川茶の原料になります。《写真2》

**【荒茶の二次加工】**  
仕入れた荒茶は、(有)新世紀工房の茶工房において「火入れ」と呼ばれる二次加工が施されます。この段階での火加減が、最終的な煎茶としての「味」を決めます。この行程が、茶師の腕の見せどころです。《写真3》



写真1



写真2

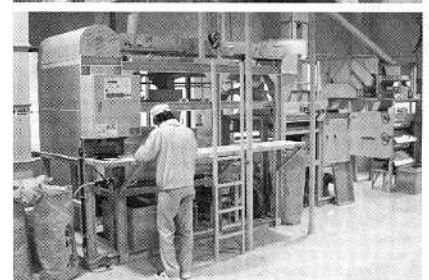


写真3

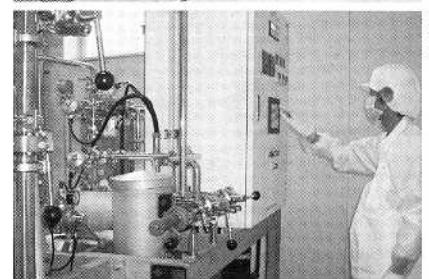


写真4

**【抽出】**  
茶工房で加工された煎茶をペットボトル茶加工施設に搬入。その煎茶と、越原曲坂を水源とする本村の水を浄水器で塩素をろ過して使用し、茶葉の成分を抽出します。抽出時の煎茶と湯の温度、蒸らす時間によって、ひがし白川茶の基本となる味がおおむね決まります。《写真4》

**【調合】**  
抽出した調合液の原液を、ペッ

3

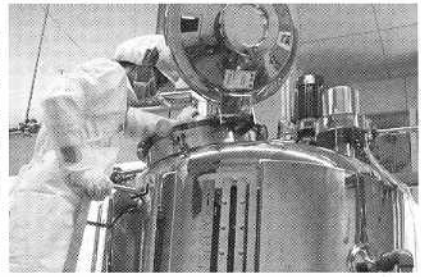


写真5



写真6

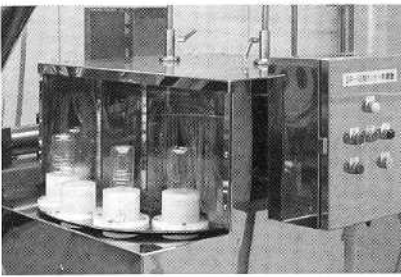


写真7

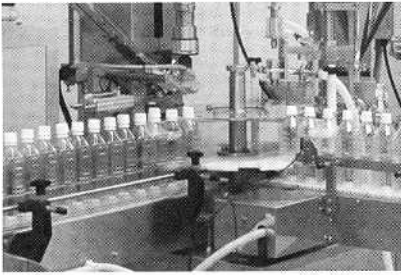


写真8



写真9

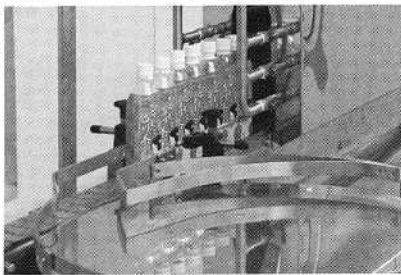


写真10

トボトル飲料として飲みやすくニ  
ーズに合った濃度に薄め、酸化防  
止剤（ビタミンC）を添加して混  
合します。この段階で、ペットボ  
トル飲料・ひがし白川茶の味が確  
定します。《写真5》

【加熱殺菌】

調合液を約一三五℃の高温で殺  
菌します。この行程を行うことに  
より、微生物を死滅させることが  
でき、安心して飲めるお茶が出来  
上がります。《写真6》

【ボトル洗浄】

ペットボトルは、密閉性が高く  
安全で高品質な容器を使用。内容  
量五〇〇mlの空容器の内外を高圧  
洗浄機で洗浄します。《写真7》

【充てん・キャッピング】

洗浄されたペットボトル容器に  
熱殺菌を終えた調合液を充てんし、  
キャップを取り付けます。また、  
空気や不純物の混入がないか作業  
員による品質のチェックも行われ  
ます。《写真8》

【冷却】

加熱殺菌し容器に充てんされた  
製品は高温で、そのままにしてお  
くとお茶の風味が落ちてしまいま  
す。そのため、充てんしてキャッ  
プを取り付けた後すぐに冷却し、  
常温に戻すことで、品質をより長  
く保つことができます。《写真9》

【ラベル貼り】

深い緑色を強調した新しいデザ

インのシュリンクラベルを製品に  
貼り付け、完成品となります。有  
新世紀工房で作られる煎茶のブラ  
ンド名「ひがし白川茶」を、本施  
設で作られるペットボトル茶にも  
採用しました。《写真10》

【梱包・出荷】

全ての行程を経て完成品となっ  
た商品は、箱詰めされて出荷され  
ます。

一日最大一、八〇〇本、年間三  
〇万本の生産能力を有する工場の  
本格稼働は、原材料がじゅうぶんに  
確保できる六月下旬ころを予定  
しています。今年の一茶茶とも  
にペットボトル飲料・ひがし白川  
茶が登場します。





# 東白川村税条例の一部改正のお知らせ

## 個人住民税均等割の改正

均等割税額 (平成16年度から)

村民税	2,000円	→	3,000円
県民税	1,000円	→	1,000円
村県民税	3,000円	→	4,000円

村県民税均等割=3,000円

改正前

県民税	1,000円	村民税	2,000円
-----	--------	-----	--------

改正後

県民税	1,000円	村民税	3,000円
-----	--------	-----	--------

村県民税均等割=4,000円

夫と同一生計で年収100万円を超える妻に対する非課税措置の段階的廃止 (平成17年度から)

平成16年度	非課税	
平成17年度	非課税	→ 1,500円課税
平成18年度	1,500円課税	→ 3,000円課税



## 個人住民税の非課税限度額の改正

所得金額が次の数式よりも小さければ、個人住民税は非課税になります。(平成16年度から)

所得金額 ≤ 35万円 × 家族数 (本人、配偶者、扶養親族) + 加算額

均等割加算額 192,000円 → 176,000円      所得割加算額 360,000円 → 350,000円

## 年金課税の改正

老年者控除の廃止

65歳以上の者の控除額 (平成18年度から)

住民税	48万円	→	0円
所得税	50万円	→	0円

公的年金控除額の引き下げ (平成18年度から)

65歳以上の者 140万円 → 120万円



## 土地譲渡益課税・株式譲渡益課税の見直し

土地建物の長期譲渡所得に係る引き下げ (平成17年度)

長期	税率26% (所得税20%、住民税6%)
	↓
	税率20% (所得税15%、住民税5%)
短期	税率52% (所得税40%、住民税12%)
	↓
	税率39% (所得税30%、住民税9%)

株式譲渡所得の見直し (平成17年度から)

税率 4% → 3.4%

優良住宅用地の造成の長期譲渡所得の改正 (平成17年度から)

特例期間：平成16年度を21年度まで延期

上場株式譲渡の見直し (平成17年度から)

税率 3.4% → 2%

長期譲渡所得特別控除 (平成17年度から)

特別控除 100万円 → 廃止

詳しくは、役場住民課税務係 (有2141) までお問い合わせください



# できごと事情

## 村在住画家、能楽堂鏡板手がける

四月十三日、美濃加茂市の平成記念公園・日本昭和村に「日本昭和村能楽堂」が誕生しました。

能楽堂は、切妻造りの木造平屋建てで、県産のスギやヒノキなどを使用。そして、能舞台の鏡板には本村在住の日本画家安江観山さん（平）制作の「老松・若竹」が描かれています。安江さんは今回の作品制作について「美濃地方の画家ということから紹介を受け、とても光栄なことと素直にうれしくお引き受けしました。納期が一月という厳しい条件でしたが、『重厚感・控えめ・役者を見守る』というイメージで描



▶完成作品を前にする安江さん

きあげることでできました。これを機にさらに精進していきたいと思えます」と話されました。村出身の日本画家安江さんに期待が集まります。

## 夫婦で“出産”を学ぶ。両親学級開催

村内在住で妊娠七カ月以降の婦人とご主人を対象とした「両親学級」が四月十二日、保健センターで開催され、二組の夫婦が参加しました。学級が始まるとすぐ、ご主人が5kg程度の重りを身につけ、段差越えや、座った状態でくつ下を脱ぎ履きして「妊婦」を体験。その後、助産師による「お産の進み方」の話や、人形を使った赤ちゃんの多く浴体験をしたりして、出産に係る勉強会をしました。参加者からは、「初めての出産で何もわからなかったけど、今日の学級でいろいろ勉強できた」「初めての出産で不安は大

きい。でも、今日話を聞いたことで少しは安心できるようになった」との声もあり、意義ある勉強会となったようです。



◀もく浴体験として、人形をお風呂に入れる夫婦

## 一致団結。白川・大明神川を皆で清掃



◀道路端のゴミを拾い集める参加者ら

四月十八日、村を流れる清流白川と大明神川をきれいにしようと、村内全域で清流白川河川清掃作業が実施されました。作業に参加し

た四百十人は、集落ごとに割り振られた作業所にわかれ、道路端に捨てられた空缶や河川の木や草などにひっかかっているゴミなどを拾い集めました。また、集積されたゴミ（約二t車一台分）を前にした参加者からは「たくさん集まったけど、年々少なくなっているような気がする。ポイ捨てが減ってきているのかな」「道路端の待避所とか、車が駐車できる場所の近くにはゴミが多い。駐車時のポイ捨てが多い証拠だ」との声も。多くの村民が協力することにより、観光シーズンを前に、村外からのお客さんを出迎える準備が一つ整ったようです。

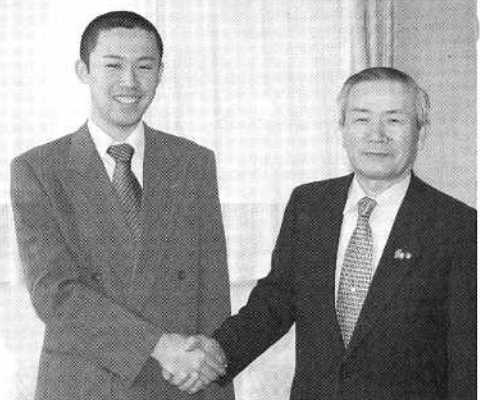


近所の谷川でシジミの繁殖に成功!?  
(大明神・今井静江さん)



# つちのこ村の

## 名誉。安江源樹さんが宮内庁養蚕助手に!!



▲安江村長から激励を受ける安江源樹さん

源樹さんが選ばれ、四月十六日、安江村長へ報告に来庁されました。これは、全国の農業高校卒業生から選ばれた四人の助手が、約七十日間、皇居内に宿泊して蚕の飼育担当を行うというもので、安江さんが今春卒業した岐阜県立加茂農林高等学校では、十四年間続けてのこと。

安江村長の「桑の木を育て、蚕を育て、生糸から衣料に。日本の農業を知るうえで養蚕は原点といえるもの。この機会を生かし、思い切り挑戦してきてほしい」との激励に、安江さんは「初めての養蚕で不安もありますが、自分の今後に生かせるよう積極的に学んできます」と抱負を話されました。

皇居内紅葉山御養蚕所において皇后陛下の養蚕飼育の養蚕作業に奉仕する「平成十六年度紅葉山養蚕所助手」に、日向の安江

## ロマン求めて、つちのこを搜索



▲幻の生き物・つちのこを探る参加者

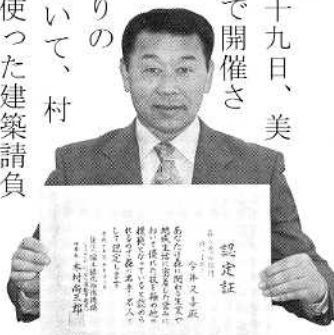
恒例の「つちのこ搜索大作戦」は、かつて目撃情報の多かった親田地区に移動して行われ、県内外の家族連れら約百五十人が参加。木の棒で茶畑周辺や草むらをつついたり、山菜を探ったりしながら約一時間にわたって搜索しましたが、結局今年もつちのこは発見されず、賞金百十五万円は持ち越しとなりました。

また、主会場の中川原水辺公園では、マスのつかみ取りや抽選会、各種バザーなどがあり、大勢の人でにぎわいを見せていました。

小雨の降るあいにくの天気となった五月三日、本村の四大イベントの一つ「つちのこフェスタ04」が中川原水辺公園を主会場に開催され、村内外から約八百人が来場しました。

## 今井さん森の名人に認定

四月二十九日、美濃加茂市で開催された第三十五回岐阜県みどりの祭りにおいて、村の木材を使った建築請負業に勤しみながらも、地蜂の採取と繁殖に力を入れているとして大沢の今井久喜さんが森の名手・名人の認定を受けました。また、同式典の中で、優良森林愛護少年団として認められた東白川中学校緑化少年団にデジタルカメラ一式が寄与されました。



▲森の名人に認定された今井さん

## 田口さんトマト名人に認定

トマト栽培において、土づくりに力を入れた肥培管理方法を早期から実践し、他のトマト生産農家の手本になるとして、下親田の田口耐さんが「飛騨美濃特産名人」の認定を受けました。トマト産地の更なる発展が期待されます。



▲認定証を手に喜ぶ田口さん

「新着メール  
があります」



### 『熱意と素敵な笑顔』

黒川中学校養護教諭 澤村徳子

東白川の皆さん今日は。毎日お元気でお過ごしのことと思います。私は今、黒川中学校に勤務しています。環境がガラッと変わり、戸惑う毎日ですが、ふと今でも東白川の子ども達や皆さんの笑顔が浮んできます。行政と地域・家庭が一体となり、村全体で子どもを育てようとしてみえる皆さんの熱意が忘れられません。

1村に1小中学校の利点だと思いますが、特に、保育園や保健関係機関との連携のすばらしさを強く感じました。ここで育つ子ども達は幸せだなあとつくづく思います。このすばらしい環境の中で、私自身6年間勤めさせていただき幸せでした。皆さんの熱意と子ども達の素敵な笑顔がいつまでも続くことを願っています。

皆様のご健康とご多幸をお祈りします。有難うございました。



わが家のスミ  
満 1 歳



伊佐治 友祐ちゃん  
(正敏さん・祐子さん=中通)



嶋倉 怜美菜ちゃん  
(大二郎さん・久美子さん=柏本)



松岡 夏希ちゃん  
(丈浩さん・佳世さん=栃山)



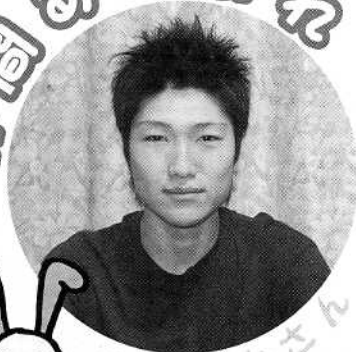
安江 由珠季ちゃん  
(寛さん・真由美さん=陰地)

このコーナーの子どもたちはみな同い年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ！1歳のあの子の顔が…

## いかっせや

…みんなの広場…

仲間あつまろ



高井純一さん  
(越原黒淵・20歳)  
木村建設(株) 勤務

※「この村が好き。ここで暮らしていきたい」と話してくれる若者を紹介します。

#### ■趣味

バスケットボールとか、ベースを弾くこと

#### ■休日の過ごし方

友だちと遊んでいます

#### ■最近夢中なこと

今年の冬はスノーボードにはまりました

#### ■夢

自分の国を持ちたい

#### ■好きな異性のタイプ

明るくて自分のことをわかってくれる子

#### ■結婚について

来年くらい…かな



# 戸籍の窓

(4月1日～  
4月30日)

## ●お悔やみ申し上げます

今井 かな 84歳 (神付)



## 職場アレコレ

### 新しい駐在さん

今月は、4月から村の駐在所に勤務されている山本慎一警部補を紹介します。

「この村のキャッチコピー“輝く田舎”がピッタリな場所やなあ、というのが第一印象。それに、自然の美しさに負けないくらい子どもたちの目の輝がいいですね。このまま純粹に育ってほしいし、警察官として私もその手助けをすることができれば嬉しいです」と話される山本警部補は現在、奥さんと二人で駐在所にお住まいです。

村の自然を利用して余暇には、趣味の魚釣りと山歩きを楽しみ、仕事では、飲酒運転追放に向けた村内の動き・気運を消すことなく伸ばしていきたいと話される村の新しい駐在さんでした。

# 2ショット



市川 伸也 医師 (曲坂)

多田 将士 医師 (平)

新しい  
病院の先生



市川伸也医師

今月は、四月から東白川病院に勤務されている市川伸也医師と多田将士医師を紹介します。

村の印象と今後の抱負について、高根村国保診療所から赴任された市川医師は「前任地と比べて村の規模が大きく、医療体制も整っています。地域に根差した医療と、より質の高い医療を目指していきたいと思えます」と。多治見



多田将士医師

病院から赴任された多田医師は「少しずつ村にも慣れてきました。安江さんとか村雲さんとか、同じ名字の方が多いので、一人ひとりの名前を覚えるのに苦労しています。余裕がでたら、皆さんがいつも元気であるよう『健康教室』のようなものを催したいですね」と話されます。心強い味方の登場に、期待が集まります。

# ちよつと、よつて

## ホットアングル



4月24日から5月12日にかけて、村内11会場で「住民説明会」が開催されました。会では、市町村合併協議状況報告、NPO設立、東白川CATV加入申し込みについて、安江村長と村職員が資料を使いながら説明。会場に訪れた皆さんは、真剣な表情で説明に耳を傾けていました。

多くの方にご出席いただきありがとうございました。





## 5月、6月の“ごみ収集日”について くらしの

5/7 金物・不燃粗大

5/9 ペット・トレー

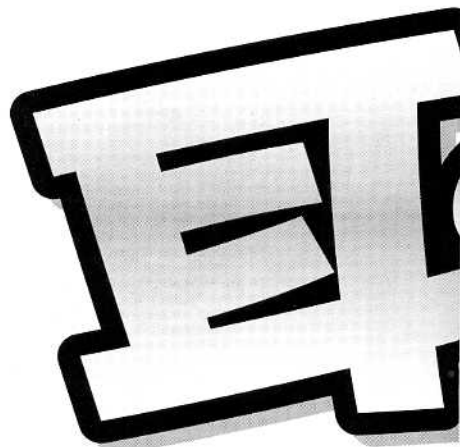
5/9 その他プラスチック

6/13 処理困難物（五加地区）

6/14 ガラス・可燃粗大

各物品に関する集積場所や分別方法につきましては、3月に配布しました『平成16年度ごみ収集カレンダー保存版』をご覧ください。ごみの回収・分別に関するお問い合わせは、役場環境課（有2145）までお願いします。

お知らせ



## ありがとうございました

御寄付（4/30現在）

（敬称略）

### 【みつば保育園】

雑巾・タオル＝婦人の会・五加支部

### 【越原保育園】

雑巾・タオル＝婦人の会・五加支部  
一輪車・スタンド＝越原保育園保護者会

### 【東白川小学校】

全校登山登頂記念碑＝百瀬敏彦（上親田）

ぞうきん＝婦人の会・五加支部

### 【社会教育指定】

ブリタニカ国際大百科全集・

昭和の記録（ビデオ）＝熊崎道一（平）

### 【東白川病院】

金5万円＝瀬戸垣静（日向）

### 【社会福祉事業指定】

金5万円＝黒木幸作（多治見市）

### 【社会福祉協議会】

金10万円＝大坪孝由（平）

金5万円＝瀬戸垣静（日向）

金1万円＝杉山はる（岐阜市）

金1万円＝紙谷くみ子（朝日村）

金1万円＝高木みえ（白川町）

清拭布＝安江眞琴（曲坂）

清拭布＝古田タクエ（平）

古切手＝荻田良香（曲坂）

古切手・ちり紙＝熊崎歯科医院

ぞうきん＝婦人の会・五加支部

## STOP・ザ・不法電波

電波利用保護旬間 6月1日から10日まで

### ●不法無線局の相談は

052-971-9471（不法アマチュア局）

052-971-9643（不法市民ラジオ、不法パーソナル無線）

### ●テレビ・ラジオの受信相談は 052-971-9648

<http://www.tokai-bt.soumu.go.jp>

総務省東海総合通信局



## 県税休日出張窓口の開設

平日に銀行などにおいて自動車税等の県税を納付できない方、また県税について相談のある方のために、次により臨時の県税出張窓口を開設します。なお、当日納めていただく方は納税通知書を必ず持参してください。

▼開設日：5月23日（日）

▼時間：午前10時から午後4時まで

▼場所：アピタ美濃加茂店（美濃加茂市）／サンサンシティマーゴ（関市）／ヨシヅヤ可児店（可児市）／大和リバーサイドタウンP I O（郡上市）

【問合せ先】中濃県税事務所 TEL0575-33-4011

## 『人権擁護委員の日』特設相談所開設

6月1日は、人権擁護委員の日です。全国人権擁護委員連合会では、人権思想の普及高揚を図ることを目的に、全国一斉「人権擁護委員の日」特設相談所を開設します。

●日時：6月1日（火） 午前9時から午後4時まで

●場所：五加センター

相談は、東白川村長から推薦されて、法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が対応します。相談は無料で、秘密は守られます。

【問合せ先】役場住民課住民係（有2162）

## ほっとアングル

4月11日、大明神の子護会館で「たかはしべん交流会」が開催されました。これは、同地区に住む岡本三枝子さんが「べんさんの歌をより多くの人にも聞いて欲しい」との思いから計画したもので、シンガーライターのたかはしべんさんの出演依頼や、宣伝活動は全て岡本さんの手によるもの。交流会に参加した親子ら約40人は、「大きな古時計」「春の風るべんさん」などの歌声に聞き入り、一緒に声を出して歌ったりして交流会を楽しんでいました。



たかはしべんさん

# 花の作品展



桂川晋くん  
(大明神)

東白川中学校1年生  
「友だちのスケッチ」



牧野綾香さん  
(日向)

東白川小学校5年生  
「色づくり」



大坪海翔くん  
(平)

みつば保育園  
「自分の顔の貼り絵」



今井友康くん (大口)



古田ひろさん  
(久須見)



磯村圭介くん (陰地)

ウインドのマネキンは早や春の色外はまだ寒し衿立ててゆく  
いずこより迷いきたるかあい鴨の浮き寝している白川の淵  
たてまへはイラク復興はた本音は過ぎし兵の日を今重ねみる  
その小さなこぶしふりふりみどり児はすみしひとみに我れを見つむる  
押売りでなくて電話は友と知りわが声上るいちオクターブ  
みどり児の乳呑むさまを想ひつつ今朝ストローに牛乳をのむ  
安江とくよ  
久しぶり鴨のこえ聴く春告げる小鳥の声の日々にふえきて  
川岸にじつと佇ずむ釣り人の足元見ればよしのつぐむ  
淡色のセーター買って晴れやかに夕陽を背なに家路を急ぐ  
やうやくに春の陽ざしの暖かく桜の便りきく昨日今日  
幼な子は目ざとくわれを見つけしか改札口を出れば寄りくる  
夫とゆきし旅の思ひでの鉢に盛りおほぎ供えぬ彼岸中日  
化粧水のこの一滴の冷たさに身の引き締る朝の一刻  
群れてくる川鶴に小魚食べられて解禁を待つ釣り人嘆く  
春がきてもときめかずなりし歳なれど時には胸にコサージュを付く  
お名前は何と云うのとお雛様に声をかけつつ曾孫はご機嫌  
安江澄  
安江守平  
安江嘉子  
今井米子  
早瀬久子  
小林道子  
安江龍玉  
古田緑  
荻田良香  
安江節子  
田口かずみ  
林一巳

## 短歌



※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は毎月二十日までに  
越原・安江嘉久一宛にお出し下さい。

## 人口の動き

— 4月末住民登録人口から —

世帯数	905世帯
人口	3,094人
転入	17人
転出	11人
出生	0人
死亡	1人

先月と比較して 6人増  
昨年と比較して 3人減

▼農繁期になった。以前は田植えや稲刈りなどは、隣り近所との共同作業で行うことがあった。炭焼き窯の新設や家の普請の折には班内は一人一名の出役で一大行事だった▼「手間がえ」である。自分の家の仕事に來てもらう分は、今度は隣りの家を手伝うのだから、それほど効率的には思えないが、大仕事をこなすとともに、世間話をしながらの雰囲気重労働を癒し、また家々で異なる作業方法の工夫が互いに交換された▼こうして機会は少なくなつたが、「お互い様」とともに地域の温かさを感じる(M)

## こぼれ ひろい ばたごい